平成２４年度

熊本大学大学院医学教育部医科学専攻
（修士課程）履修案内

シラバス

熊本大学大学院医学教育部

医学教育部 HP 内「学生・教職員へのお知らせ」ページ URL：
http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medgrad/keijiban/newpage1.htm

問い合せ先：熊本大学生命科学系事務ユニット
医学事務チーム教務担当
〒860-8556　熊本市本荘　１丁目１番１号
TEL: 096-373-5025　FAX: 096-373-5030
E-mail: iyg-igaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp
http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/

熊本大学大学院医学教育部の目的と理念

医学または生命科学の知識および思考力を備えた、専門分野における高度な研究能力を有する研究者、教育者または高度専門職業人を育成することを目的とする。

本医科学専攻（修士課程）は、２１世紀に課せられた重要な課題である医学生物学研究ならびに最先端医療を推進するために、医学部、歯学部、獣医学部（科）以外の様々なバックグラウンドをもつ大学学部卒業者、ならびにこれと同等以上の学力を有すると認められた者に医学生物学の基礎知識を修得させ、技術革新によってもたらされる新しい医学・医療領域にも対応できる研究者を育成するとともに、高度の専門知識をもって医学生物学・医療の分野で活躍できる技術者・専門家を育成することを目的として設置されたものです。熊本大学の医科学専攻（修士課程）の特色は以下の点にあり、教育を通じて時代の要請にあった高度の専門知識と技術を習得した人材を育成します。

熊本大学大学院医学教育部のアドミッションポリシー

熊本大学大学院医学教育部では、その設置理念と目的に基づき、次のような学生の入学を推奨しています。

1. 医学・生命科学に興味をもち、最先端の医学・医療および生命科学領域に対応できる研究者、教育者あるいは高度専門職業人になる能力と意欲をもった人

2. 修士課程における研究をさらに発展させるべく、博士課程に進学する意欲をもつ人

特色１

熊本大学では、医学系の研究センターとしてエイズ学研究センター、生命資源研究・支援センター、発生医学研究所が設置されております。これらを核として感染・免疫学、発生医学、遺伝医学、脳・神経科学の分野で特に先端的な研究が行われています。この領域は広く生命科学の領域でもあり、医学・歯学・獣医学部以外の出身者も広く受け入れて、特色ある教育を実践することによりユニークな人材の育成と研究の展開が可能です。

特色２

熊本大学医学部附属病院では、遺伝子診断、各種疾患（遺伝性疾患、がん、エイズ等の感染症）における遺伝子治療、肝臓や腎臓などの臓器移植等の高度先進医療に積極的に取り組んでいます。これらの実施には医師だけではなく、さまざまな分野において高度な医学知識をもった専門家が求められており、その育成が急務です。本修士課程には先進医療の基礎と臨床に関する教育を通じて、このような人材を育成する体制が整っています。

もくじ

1. 履修上の注意……1

2. 講義科目と単位数……2

3. 履修届……3

4. 授業時間割表……4

5. 学位論文の審査及び最終試験に関する評価基準 ……5

6. 科目別シラバス

A. 必修科目

A1. 生体構造学 …… 9
A2. 生体機能学 …… 10
A3. 社会医学総論 …… 12
A4. 臨床医学総論 …… 13
A5. 生命倫理学 …… 14

B. 選択科目

B1. 臨床病理学 …… 17
B2. 感染免疫学 …… 18
B3. 代謝情報学 …… 19
B4. 脳神経科学 …… 20
B5. 遺伝再生医学 …… 21
B6. 医療情報学 …… 23
B7. 実験動物学 …… 24
B8. 基礎放射線学 …… 26
B9. 解剖学実習 …… 27

C. 選択科目

C1. 大学院医学実験講座 …… 28
C2. 医科学セミナー（医学・生命科学セミナーおよび名医に学ぶセミナー）
…… 29
C2 のレポート作成要領 …… 31

D. 所属分野における「医科学演習」及び「医科学研究」科目

A6. 医科学演習 …… 35～112
A7. 医科学研究 …… 35～112

7. 学内の地図と講義室の位置…… 最終ページ

1. 履修上の注意

1）**履修概要**：講義科目には、p2 に示すように必修科目と選択科目があります。２年間の在学中に所定の３０単位を修得しないと、たとえ研究成果がまとまり修士論文が出来上がっていても修了できないので、気をつけてください。なお、特に選択科目の選択にあたっては、指導教員（医科学演習・医科学研究担当教員）ともよく相談のうえ決め、**添付の履修届（p３）を４月１６日（月）までに、医学事務チーム教務担当に提出してください**。なお、選択科目の変更は、４月２０日（金）までとし、以後は認めません。

2）**履修登録**：在学中の成績についてはＳＯＳＥＫＩ（熊本大学学務情報システム）の Web ブラウザで管理することとなります。そのため医学事務チーム教務担当に提出した履修届による選択科目と必修科目（A1～A7）については、**４月１６日（月）までに必ずＳＯＳＥＫＩのブラウザから登録してください。**

3）**A6 医科学演習・A7 医科学研究**：p2 に示す必修科目の A6 医科学演習と A7 医科学研究は、**所属する研究室で行われる講義、文献抄読会、実験指導、研究指導およびミーティングなどを通じて行われる教育であり、その成果を修士論文としてまとめたものが審査により評価されます**。

医科学演習・医科学研究の履修届は、大学院教員の研究指導により、４月１６日（月）までに他の科目と共に医学事務チーム教務担当に提出してください。**ただし、変更は５月７日（月）まで認めますが、それ以降は認めませんので、注意してください。**

4）**講義時間**：講義は p4 に示すように１回９０分とし、すべての科目について４月５日（木）～６月１５日（金）までの間に、講義が実施されます。講義は、１限目：8:45～10:15, ２限目：10:30～12:00, ３限目：13:15～14:45, ４限目：15:00～16:30 で行われ、**出席を取ります**。

5）**講義室**：多数の教員が分担して講義を行う場合（オムニバス形式）には、原則として**医学教育図書棟３階　第２講義室**で行います。ただし、科目によっては、教員の研究室などで行われる事がありますので、教員からの指示に従ってください。講義室の場所については、最終ページの学内地図を事前によく参照すると共に、指導研究室の教員に問い合わせてください。

6）**B9 解剖学実習**：選択科目の B9 解剖学実習は、受講者数に上限があるため、希望しても必ずしも履修できるとは限りません。つきましては、最低限履修が必要な**３０単位以外の履修科目として履修登録してください。**履修にあたっては、いくつかの注意事項がありますので、p27 を参照してください。

7）**大学院医学実験講座**：単位修得には１年間で**８回以上の講義を聴講してください。出席を必ず取ります。**

8）**C2 医科学セミナー（医学・生命科学セミナーおよび名医に学ぶセミナー）**：単位修得には２年間で**２つのセミナーをあわせて８回以上聴講し、かつ、聴講したセミナー１つに関して、セミナー内容に関する１２００～２０００字程度のレポートを当該セミナーの世話分野の教授（代表者）に１ヶ月以内にＥメールで提出してください。出席を必ず取ります。**また、レポートの提出に関して、どの教授（代表者）にいつ提出したか分かるように、医学事務チーム教務担当にもＥメール（iyg-igaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp）であわせて連絡してください。医学・生命科学セミナーおよび名医に学ぶセミナーは、原則として各月の水曜日午後５時３０分から、医学教育図書棟３階第２講義室で行われますが、しばしば講義日時と場所は講師などの都合により変更されますので、事前に各研究室に配布されるセミナー案内および医学教育部ＨＰにより十分に確かめたうえで受講してください。セミナーの日程、レポート作成要領については、p29～p31 を参照してください。

9）**履修の評価**：レポートに関しては、各科目の科目主任から指示が出ます。他の教員からの指示が出て、科目主任からの指示と不一致が生じた場合は、科目主任からの指示を優先してください。**レポートは、各研究室の事務職員等に渡すのでなく、必ず直接教員に提出するようにしてください。**また、レポートの教員への提出には、担当教員の指示によりＥメールを利用することもできます。この場合は、**送信記録を必ず残して置いてください。**

10）**学生への連絡方法**：学費免除、奨学金などの連絡には、原則掲示またはメールにより行います。掲示場所は、医学教育図書棟３階、基礎医学研究棟１階、医学部臨床研究棟１階の３ヶ所です。掲示場所については、最終ページの学内地図で確認してください。なお、緊急時（休講・授業の変更など）には、メールや医学教育部ＨＰで連絡します。
※医学教育部 HP「学生・教職員へのお知らせ」ページ URL:
http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medgrad/keijiban/newpage1.htm

11）**メールアドレス**：授業の変更・セミナーの連絡は、主にメールおよび医学教育部ＨＰ上で行います。**通知先を希望するメールアドレスを４月６日（金）までに医学事務チーム教務担当へメール（iyg-igaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp）で連絡してください。**
なお、メールを送信する際は、学生番号および氏名をあわせて連絡してください。
メールアドレスが変更になった場合は、速やかに医学事務チーム教務担当へ連絡してください。

2. 講義科目と単位数

1）**カリキュラムの概要**

授業科目名	単位数	授業科目名	単位数
A 必修科目		B 選択科目	
A1 生体構造学 (p9)	2	B1 臨床病理学 (p17)	1
A2 生体機能学 (p10)	2	B2 感染免疫学 (p18)	1
A3 社会医学総論 (p12)	2	B3 代謝情報学 (p19)	1
A4 臨床医学総論 (p13)	2	B4 脳神経科学 (p20)	1
A5 生命倫理学 (p14)	1	B5 遺伝再生医学 (p21)	1
A6 医科学演習 (p35～115)	8	B6 医療情報学 (p23)	1
		B7 実験動物学 (p24)	1
A7 医科学研究 (p35～115)	8	B8 基礎放射線学 (p26)	1
		B9 解剖学実習 (p27)	1
		C1 大学院医学実験講座 (p28)	1
		C2 医科学セミナー（医学・生命科学セミナーおよび名医に学ぶセミナー）(p29)	1

2）**修了要件**

必修科目	２５単位	
選択科目	５単位	以上
合計	３０単位	以上

備考：
1）必修科目の A6 医科学演習と A7 医科学研究は、所属する研究室で行われる講義、文献抄読会、実験指導、研究指導及びミーティングなどを通じて行われる教育であり、その成果を修士論文としてまとめたものが、公開発表ならびに審査により評価されます。

2）選択科目の B9 解剖学実習は、受講者数に上限があるため、希望しても必ずしも履修できるとは限りません。つきましては、最低限履修が必要な**３０単位以外の履修科目として履修登録してください。**履修にあたっては、いくつかの注意事項がありますので、p27 を参照してください。

※次ページ「３．履修届」を記入し、ＳＯＳＥＫＩ（熊本大学学務情報システム）に必修科目と併せて入力してください。

3. 履　修　届

（４月１６日（月）までに医学事務チーム教務担当へ提出のこと）

下記の選択科目の中から履修を希望する科目を、指定された数以上選び出して丸で囲んでください。

各教科の履修内容についてはシラバスを参照ください。なお選択科目の変更は、４月２０日（金）までとし、以後は認めません。専攻分野名とは、医科学演習・医科学実習に関する教育を受ける分野のことで、変更は５月７日（月）まで認めますが、それ以降は認めません。必ず指導教員に十分に相談をしたうえで、決定してください。

医学教育部長　殿

指導教員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

氏名［　　］学生番号［　　］

E-mail アドレス［　　］

※E-mail アドレスは頻繁に確認するものにしてください。また、携帯電話のアドレスは極力避けてください。

専攻分野名（所属研究室）［　　］

下記の１１科目から５科目以上を選択する。

A1 生体構造学
A2 生体機能学
A3 社会医学総論
A4 臨床医学総論
A5 生命倫理学
A6 医科学演習
A7 医科学研究

B1 臨床病理学
B2 感染免疫学
B3 代謝情報学
B4 脳神経科学
B5 遺伝再生医学
B6 医療情報学
B7 実験動物学
B8 基礎放射線学
B9 解剖学実習*
C1 大学院医学実験講座
C2 医科学セミナー
（医学・生命科学セミナーおよび名医に学ぶセミナー）

＊１ページ「1.履修上の注意」６）B9 解剖学実習を参照のうえ、選択すること。

4. 平成24年度　修士課程　授業時間割表

曜	週 / 時限	1 4/2 ～ 4/6	2 4/9 ～ 4/13	3 4/16 ～ 4/20	4 4/23 ～ 4/27	5 4/30 ～ 5/4	6 5/7 ～ 5/11	7 5/14 ～ 5/18	8 5/21 ～ 5/25	9 5/28 ～ 6/1	10 6/4 ～ 6/8	11 6/11 ～ 6/15
月	1		大学院医学実験講座	A1生体構造学			A3社会医学総論		B5遺伝再生医学		B8基礎放射線学	
	2			A2生体機能学			A3社会医学総論		B2感染免疫学		B7実験動物学	
	3			A1生体構造学			A4臨床医学総論		B3代謝情報学		B6医療情報学	
	4			A2生体機能学			A4臨床医学総論		B4脳神経科学		B1臨床病理学	
火	1			A1生体構造学			A3社会医学総論		B5遺伝再生医学		B8基礎放射線学	
	2			A2生体機能学			A3社会医学総論		B2感染免疫学		B7実験動物学	
	3			A1生体構造学			A4臨床医学総論		B3代謝情報学		B6医療情報学	
	4			A2生体機能学			A4臨床医学総論		B4脳神経科学		B1臨床病理学	
水	1											
	2	入学式・入部式履修ガイダンス		A2生体機能学			A3社会医学総論		B2感染免疫学		B7実験動物学	
	3				B8基礎放射線学		B8基礎放射線学			B2感染免疫学		
	4				B8基礎放射線学		B8基礎放射線学					
木	1	大学院医学実験講座	健康診断	A1生体構造学			A3社会医学総論		B5遺伝再生医学		B8基礎放射線学	
	2			A5生命倫理学			A5生命倫理学		A5生命倫理学		A5生命倫理学	
	3			A1生体構造学			A4臨床医学総論		B3代謝情報学		B6医療情報学	
	4			A2生体機能学			A4臨床医学総論		B4脳神経科学		B1臨床病理学	
金	1		大学院医学実験講座	A1生体構造学			A3社会医学総論		B5遺伝再生医学		B8基礎放射線学	
	2			A2生体機能学	A1生体構造学		A3社会医学総論		B2感染免疫学		B7実験動物学	
	3			A1生体構造学	A2生体機能学		A4臨床医学総論		B3代謝情報学		B6医療情報学	
	4			A2生体機能学			A4臨床医学総論		B4脳神経科学		B1臨床病理学	

※B8基礎放射線学については、第4週は講義とし第6週はRI実習とします。本授業の受講をもって、RI実験の遂行に必要な講習を受講したものと見なします。
※B9解剖学実習の日程については、後日連絡します。

※各授業は原則医学教育図書棟3階第2講義室で行います。

第1時限　8:45～10:15
第2時限　10:30～12:00
第3時限　13:15～14:45
第4時限　15:00～16:30
上記の他セミナーを不定期に17:30より行います。

A1～A5：必修科目
B1～B9：選択科目

５．学位論文の審査および最終試験に関する評価基準

【修士課程】
所定の単位を修得し学位論文を提出した者について、学位論文の審査及び最終試験を行う。

学位論文の審査基準
１）研究の背景と目的、実験方法、実験結果とその解釈、文献的考察を含む論考等について十分な論述がなされていること。
２）学位論文の作成要領にしたがって作成されていること。
詳細は医学教育部ホームページ（下記アドレス）を参照のこと。
医学教育部ＨＰ下部の「学生・教職員へのお知らせ」→「学位申請、在学期間短縮について」のページ↓
http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/medgrad/keijiban/gakuitansyuku.html

提出期間
１２月初旬～１２月中旬頃
審査会（口述試問）
１）時期　　１月下旬～２月初旬頃
２）内容　　発表２０分、討論１０分

修士論文の作成について
１） 使用する言語は、和文または英文
２） 論文題目名は、和文の場合は英訳を併記し、英文の場合は和訳を併記
３） 目次は次の順に記載し、図表は文章中の適当な場所に挿入
① 要旨（１ページ以内）
② 略語一覧
③ 研究の背景と目的
④ 実験（研究）方法
⑤ 実験（研究）結果
⑥ 考察（文献的考察を含む）
⑦ 結語
⑧ 謝辞
⑨ 参考文献
⑩ 修士論文に関する発表論文および学会発表リスト

最終試験の評価基準
最終試験は口述試問（公開発表）により行い、以下の基準により評価する。
１）研究の内容について十分に理解し説明できること。
２）研究の内容に関して提起される論点について論理的に考察できること。
３）当該研究分野に関する専門的な知識を有すること。
４）関連する研究分野に関する基礎的な知識を有すること。